



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 株式会社ソディック

上場取引所 東

コード番号 6143 URL <http://www.sodick.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 雄二

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 古川 健一

TEL 045-942-3111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,871	△3.2	1,588	△60.6	2,690	△35.2	2,161	△31.6
25年3月期第3四半期	42,219	2.8	4,030	△13.5	4,154	35.4	3,160	188.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,815百万円 (31.9%) 25年3月期第3四半期 3,651百万円 (1,131.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	42.96	—
25年3月期第3四半期	62.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	98,441	39,939	40.5
25年3月期	95,041	36,033	37.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 39,900百万円 25年3月期 35,991百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,500	2.7	3,500	△13.0	3,900	△27.2	3,200	△23.7	63.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	53,432,510 株	25年3月期	53,432,510 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,113,406 株	25年3月期	3,113,112 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	50,319,218 株	25年3月期3Q	50,319,787 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済・金融政策への期待感から景気は回復の兆しを見せましたが、国内においては平成26年4月の消費税増税の影響懸念、海外においてはアジア経済の成長鈍化などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なマーケットである工作機械業界・産業機械業界においては、国内では景況感の改善を背景として投資マインドが改善しつつあります。海外においても製造業の国内回帰の流れにより好調を維持する米国市場、財政危機問題が鎮静化した欧州市場などの設備投資需要は改善傾向で推移しましたが、主要市場である中華圏では景気減速の影響もあり、設備投資需要は弱含みで推移しました。

このような環境のもと当社グループは、欧州における販売体制の合理化を目指し、現地の販売子会社の再編を進めました。また、グループ全体の経営資源を有効活用し経営の一層の効率化を図るためERPパッケージの導入を推進してまいりましたが、当連結会計期間において稼働を開始させるなど、経営の合理化・迅速化に取り組みました。

また、主力事業である放電加工機販売においては、売上未計上の検収待ちの案件が増加した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比13億48百万円減（前年同四半期比3.2%減）の408億71百万円となりました。利益面では、営業利益は前年同四半期比24億41百万円減（前年同四半期比60.6%減）の15億88百万円、経常利益は前年同四半期比14億63百万円減（前年同四半期比35.2%減）の26億90百万円、四半期純利益は前年同四半期比9億99百万円減（前年同四半期比31.6%減）の21億61百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

前連結会計年度末と比較して、資産は34億円増加し、984億41百万円となりました。主な増加要因としては、仕掛品が15億8百万円、商品及び製品が7億75百万円増加したことなどがあげられます。

また、負債においては前連結会計年度末と比較して、5億6百万円減少し、585億1百万円となりました。主な要因としては、流動負債の引当金が3億13百万円減少したことなどがあげられます。

純資産においては前連結会計年度末と比較して、39億6百万円増加し、399億39百万円となりました。主な増加要因としては、為替換算調整22億83百万円の増加などがあげられます。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,533	25,416
受取手形及び売掛金	12,927	13,692
割賦売掛金	5	35
商品及び製品	5,554	6,330
仕掛品	6,097	7,605
原材料及び貯蔵品	9,724	9,173
その他	3,044	2,954
貸倒引当金	△198	△228
流動資産合計	62,688	64,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,114	20,946
機械装置及び運搬具	13,347	14,614
その他	11,138	10,133
減価償却累計額	△20,142	△21,482
有形固定資産合計	23,458	24,212
無形固定資産		
のれん	2,433	2,874
その他	1,150	1,569
無形固定資産合計	3,583	4,444
投資その他の資産		
その他	5,647	5,063
貸倒引当金	△337	△259
投資その他の資産合計	5,310	4,804
固定資産合計	32,352	33,461
資産合計	95,041	98,441

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,508	8,272
短期借入金	5,604	5,043
1年内返済予定の長期借入金	10,017	9,926
未払法人税等	460	254
引当金	833	520
その他	5,494	5,956
流動負債合計	30,919	29,973
固定負債		
社債	30	23
長期借入金	25,840	26,697
退職給付引当金	892	775
引当金	178	173
資産除去債務	224	227
その他	921	630
固定負債合計	28,088	28,527
負債合計	59,007	58,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,775	20,775
資本剰余金	5,879	5,879
利益剰余金	10,435	11,690
自己株式	△1,695	△1,695
株主資本合計	35,395	36,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	400	770
為替換算調整勘定	195	2,479
その他の包括利益累計額合計	595	3,250
少数株主持分	42	39
純資産合計	36,033	39,939
負債純資産合計	95,041	98,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	42,219	40,871
売上原価	29,032	28,982
売上総利益	13,186	11,889
割賦販売未実現利益戻入額	4	1
割賦販売未実現利益繰入額	—	2
差引売上総利益	13,190	11,888
販売費及び一般管理費		
人件費	3,737	4,218
貸倒引当金繰入額	△64	15
その他	5,487	6,065
販売費及び一般管理費合計	9,159	10,299
営業利益	4,030	1,588
営業外収益		
受取利息	57	53
受取配当金	34	51
為替差益	444	1,290
その他	167	384
営業外収益合計	704	1,779
営業外費用		
支払利息	486	481
その他	94	196
営業外費用合計	580	677
経常利益	4,154	2,690
特別利益		
固定資産売却益	26	39
受取保険金	1,301	—
その他	78	—
特別利益合計	1,406	39
特別損失		
固定資産除却損	57	26
減損損失	947	0
災害による損失	396	—
その他	165	3
特別損失合計	1,566	30
税金等調整前四半期純利益	3,993	2,700
法人税、住民税及び事業税	773	677
法人税等調整額	53	△126
法人税等合計	826	551
少数株主損益調整前四半期純利益	3,166	2,149
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△12
四半期純利益	3,160	2,161

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,166	2,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	370
為替換算調整勘定	497	2,295
その他の包括利益合計	484	2,666
四半期包括利益	3,651	4,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,645	4,815
少数株主に係る四半期包括利益	6	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								
	工作機械								産業機械
	日本 (注) 1	北・南米	欧州	中華圏	その他 アジア	計	調整額 (注) 2	工作機械 計	
売上高									
外部顧客への売上高	10,045	2,811	3,556	8,141	3,045	27,599	—	27,599	10,402
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,198	7	22	3,513	6,971	17,713	△17,600	112	74
計	17,244	2,818	3,578	11,654	10,016	45,312	△17,600	27,711	10,476
セグメント利益又は 損失(△)	1,792	407	188	926	465	3,780	32	3,813	1,256

	報告セグメント				その他 (注) 3	合計	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	精密金型・ 精密成形	食品 機械	要素 技術	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,006	1,166	979	42,154	64	42,219	—	42,219
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	—	2,135	2,327	136	2,463	△2,463	—
計	2,011	1,166	3,115	44,482	200	44,682	△2,463	42,219
セグメント利益又は 損失(△)	78	△308	670	5,510	3	5,514	△1,483	4,030

(注) 1. 「工作機械 日本」の区分には、日本国内における受注で海外(韓国、台湾、インド等)への販売分を含んでおります。

2. 「工作機械」のセグメント利益又は損失(△)の調整額32百万円には、セグメント間取引消去32百万円が含まれております。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、印刷事業等を含んでおります。

4. セグメント利益又は損失(△)の調整額△14億83百万円には、セグメント間取引消去△1億19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△13億63百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。

5. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント								
	工作機械								産業機械
	日本 (注) 1	北・南米	欧州	中華圏	その他 アジア	計	調整額 (注) 2	工作機械 計	
売上高									
外部顧客への売上高	9,690	3,889	4,055	8,870	2,655	29,160	—	29,160	6,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,260	5	27	2,844	9,037	19,174	△19,128	45	37
計	16,950	3,894	4,082	11,714	11,692	48,335	△19,128	29,206	6,511
セグメント利益又は 損失(△)	2,237	585	152	265	107	3,349	△925	2,423	593

	報告セグメント				その他 (注) 3	合計	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	精密金型・ 精密成形	食品 機械	要素 技術	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,887	2,207	1,066	40,795	75	40,871	—	40,871
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	—	1,439	1,531	125	1,656	△1,656	—
計	1,896	2,207	2,505	42,327	200	42,528	△1,656	40,871
セグメント利益又は 損失(△)	△203	27	114	2,955	10	2,965	△1,376	1,588

(注) 1. 「工作機械 日本」の区分には、日本国内における受注で海外（韓国、台湾、インド等）への販売分を含んでおります。

2. 「工作機械」のセグメント利益又は損失(△)の調整額△9億25百万円には、セグメント間取引消去△9億25百万円が含まれております。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業等を含んでおります。

4. セグメント利益又は損失(△)の調整額△13億76百万円には、セグメント間取引消去1億55百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△15億32百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。

5. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

工作機械事業（北・南米）セグメントにおいて、当社は平成25年6月25日付けで当社の連結子会社である Sodick Holding Corporationの株式を追加取得し、当社持分比率を100%としております。

これによる当第3四半期連結累計期間におけるのれんの増加額は5億38百万円であります。